

大気汚染防止への対応



大気汚染物質には、「大気汚染防止法」で定められたばい煙（SO_x（硫黄酸化物）、NO_x（窒素酸化物））、VOC（揮発性有機化合物）などがあります。これらの物質は、光化学スモッグの発生やオゾン層の破壊など、健康や地球環境に影響を与えますが、サンゲツグループでは、製造設備について適切な管理を行っています。

ばい煙やVOCはボイラーやコーター稼働時に排出されますが、弊社グループ製造子会社であるクリアナイト株式会社で使用している全てのボイラーならびに※コーターは、監督官庁へ設置（廃止）の届け出をして、排出濃度基準について第三者機関での測定を実施し、機械の定期検査やメンテナンスを行っています。

また、コーターには専用の排出ガス浄化設備を増設しています。クリアナイト株式会社では2009年に全てのコーターに関して蓄熱燃焼式排ガス浄化装置（RTO）の導入を完了し、法の規制値をクリアしています。

※コーターとは、基材に塗工液を定量均一に塗布する設備であり、具体的には塩ビ壁紙の製造初工程で裏打ち紙に塩ビ樹脂塗工液を塗布乾燥する設備